

仙台教育事務所管内事務職員会

2月研修会

2011.2.3

「学校づくりに生かす
キャリア教育」

福島大学 五十嵐 敦

(キャリア開発教育研究部門)

キャリアとは

■ 人生...?

私は、何をしてきたのか、
どんなふうにしてきたのか
どうしたいのか、どうなりたいのか

役割行動

時間変化

状況との関わり方＝選択と適応のプロセス

学ぶ力＝仕事的能力＝人間としての成長

「働く」というのは「時間の過ごし方」

「日々考える」能力と姿勢

将来の就職について

自分をどのように社会に位置づけるか

- 生活の維持
- 社会的役割
- 能力の発揮

どのような生活をつくるか？

いろいろな道があっていい
いろいろな生き方があっていい

1999年12月
「キャリア教育」の登場

2002年11月
職業観・勤労観を育む学
習プログラムの枠組み
(例)

2004年1月
「進路指導は、キャリア
教育の中核をなすもの」

2003年5月
若者自立・挑戦プラン
(4大臣)

2004年4月
新キャリア教育プラン
推進事業

2005年4月
キャリア教育実践プロジェク
ト(文科省)
キャリア教育プロジェクト
(経産省)

中教審 キャリア教育・職業教育
特別部会「審議経過報告」(2010)

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、
キャリア発達を促す教育

【職業教育】 専門的、実践的な知識・技能

一定又は特定の職業に従事するために必要な知識、技能、能力や態度を育てる教育

これからのキャリア教育

●「意識」としてのキャリア

→ 気づきを促し、意欲・態度をはぐくむ

※勤労観・職業観

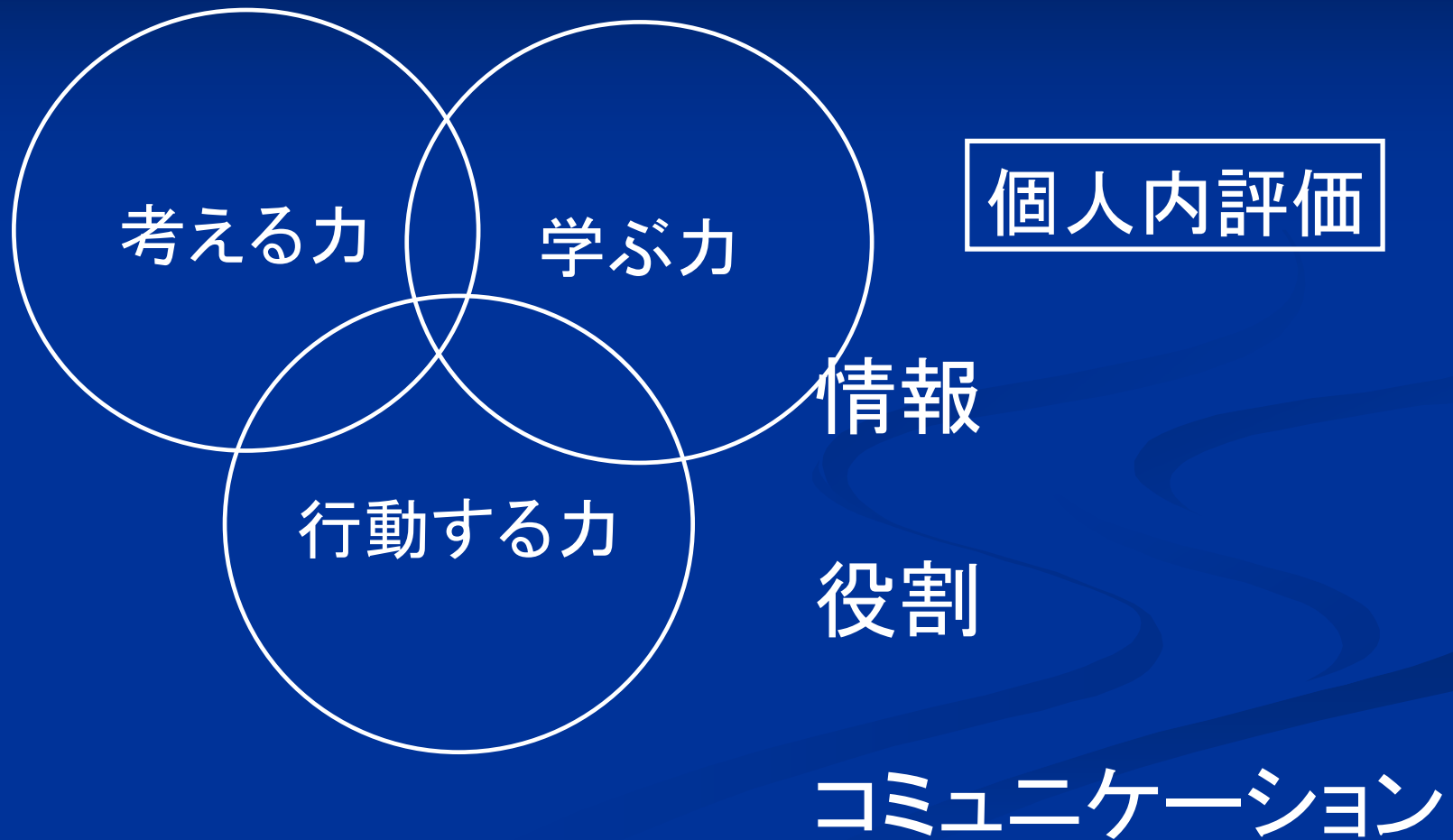
●「能力」としてのキャリア

→ スキルを身につけ、能力・態度をはぐくむ

※基礎的・汎用的能力

★キャリア発達を支援し、社会的・職業的自立へ

生きる力・働く力



- Schein, E.H (1978)

生涯を通じての人間の生き方, その表現の仕方

- Ginzberg et al. (1951)

自己の求めるものと現実の可能性の妥協

(compromise) = 最適合

- Super, (1957) 職業的自己概念の形成

「職業を選択することは自分自身の生き方を選択することである」

発達のプロセス(キャリア形成プロセス)

変化の連続 ⇒ **調整の連続** Heckhausen, J. (1995)

「思うように行かなくなる」

⇔ 状況とのダイナミックな関係

「たくましさ」とは？

変 化

(転機_{or}発達)

⇒それまでのやり方がうまくいかない！

⇒選択の可能性は？

試 す (= 実験)

状況との関わり・人との関わり

||

↓

学習・経験

工夫・創造

結果のとらえ方

...反応の現れ方とその評価

「たくましさ」の要因

関わろうとするモチベーション

好奇心・興味関心⇔不安・恐れ

出会い＝人と、情報と、...新しい自分と

そのための安心できる土台は必要

- 基本的信頼感：ルール獲得と承認，
- 共感と受容：存在への自信，
- 役割と行動：学習と効力感

変化を肯定的に受け止められるか？

＝好奇心・やる気

総合的人間科学＝人間としての生き方・在り方がテーマ
↓ (直接教えられない...?)

単に「職業」に限らない→生活全体のかかわり合い

社会生活・コミュニケーション 生涯生活設計 (life plan)

職業的発達 (vocational ▪ career development)

職業的社会化 (occupational socialization)

職業への社会化 + 職業による社会化

これまでの教育現場に資源が蓄積されているのでは？

学校での教育活動＝キャリア教育

○進路を決定するまでのプロセスで、必要とされる行動
に対する自己効力 (Taylor & Bets 1983)

○行動の先行要因としての予期機能を重視

結果予期 効力予期 Bandura (1977)

発達段階・発達課題

- 発達段階
- 発達課題

絶対なのか？
必須なのか？

取り組むべき課題

取り組まざるを得ない課題

個体の変化と状況との力動的相互作用

何か身につけることが強調されすぎていないか？

発達に応じて違うことをやるべきか？

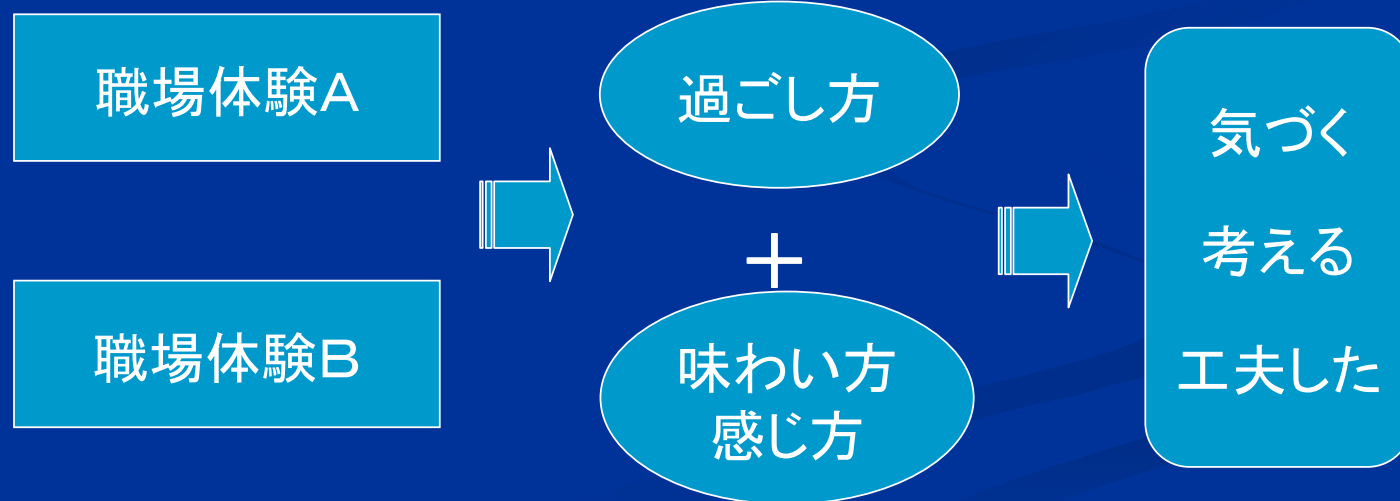
課題に対してそれまで能力を生かすこと！

例えば職場体験...でも普段の生活も 十分活用できるのでは

- 同じ体験をしても人によって受け止め方が違う。いつ経験するかでも受け止め方は違う。

例；自分が経験した仕事の数は？内容は？

困ったことは？工夫したことは？



未来を見ることと進む勇気のために

- 予想と違った！
- 思い通りにならなかった... 現実

うれしい・悲しい・さびしい・つまらない・面白い・ほっとした・腹が立った.....

- 不安や心配は？
- 期待や予想は？

行動の事実(実際にやったこと・できたこと)

やっていること

意識することで工夫もできる

感情の豊かさ

事実の積み重ね



まとめ

- キャリア・進路に決まったルートは無い
 - 思い通りにならないのが当たり前
 - がんばる量とがんばり方
 - 《書く・聞く・話す》ことのトレーニング
 - 損をしないためのマナーやモラル
 - 「いまできていること」「もっとできるようになりたいこと」を大切に
 - 規則正しい生活と健康
- これらをそれぞれの発達過程で...

以上で終了です。

ありがとうございました。

出席者の皆様のご健康と
ますますのご発展をお祈り申し上げます。